



～安全と安心の共創～

2007年8月31日発行 8月号 No. 151

◇「天孫降臨の地、高千穂」

港支部長 長井 純一〔長井運送(株)〕

先日、鹿児島島の霧島神社から宮崎まで、神社詣でをした。霧島神社は、天照大神の孫であり高千穂の峰に降臨した邇邇芸命(ににぎのみこと)を祭った神社である。古事記によると、当時地上を支配していた大国主神との諍いが終わって邇邇芸命を遣わした。邇邇芸命と木花開耶姫(このはなさくやひめ)は縁を結び、火の中で3人の子を生んだ。

3番目に生まれた火遠理命(ほおりのみこと)の孫が神倭磐余彦命(かむやまといわれひこのみこと)であり初代天皇の神武天皇である。天皇の系譜を見てみると、神の付く天皇は3人であり、10代の崇神天皇が初代という説もあるが。

次に宮崎に入り、都農神社に行く。神武天皇が大和の国に旅立った地とされている神社である。

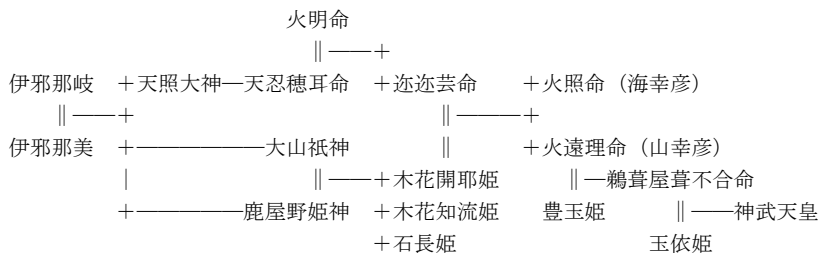
車で2時間弱走って、都萬(つま)神社に到着。「つま」とは邇邇芸命(ににぎのみこと)の妻の木花咲耶姫(このはなさくやひめ)、というよりここでは神阿多都比売(かむあたとひめ)と言ったほうが適切であろう。お参りしたあと、近くの西都原古墳群を訪れる。壮観である。多くの陵墓があり、宮内庁の管轄になっている。

次は、宮崎市内の宮崎神宮に行く。神武天皇を祭ってある古い神社である。

次の日は、青島の青島神社に行く。島へは橋が架かっているが干潮の時は橋に頼らず海岸を歩いて行ける。御祭神は火遠理命(ほおりのみこと)で、彦火火出見命(ひこほほでみのみこと)ともいう。

次に30分位の所にある鶴戸神宮に行く。ここには鶴葺屋葺不合命(うがやふきあえずのみこと)が祭られている。これで2泊3日の温泉付き神社詣での旅は無事終了した。

南九州は良い温泉が点在していて、ドライブは疲れますが精神的には、大変有意義な旅行でした。異常気象で日本も大変ですが、日本人のルーツを探る旅も気持ちが良いものです。皆さんも如何ですか？



◇壮年部長随想リレー

「暑かった夏に寄せて」 台東支部 柴崎 光章〔株シバサキ〕

今年も感動を残して、夏の甲子園が終わりました。今は大学生の息子が、高校球児だったことから、甲子園には特別の思いがあります。

最後まで諦めない佐賀北の選手達には、我々大人も学ぶものがありました。

全国には、プロ顔負けの設備を持つ学校もあれば、自校にグラウンドすら持たぬ学校があり、監督や選手達は、様々な工夫をして練習をしているようです。

環境に制限があっても、試合にはそれを感じさせないほどの活躍を見せてくれる学校には地域を問わず声援を送りたくくなります。

監督と選手の信頼関係もまた大きな力になるのでしょう。

選手がどんなピンチに陥っても、監督がじっくりと選手を見守る姿には経営者の立場として、自分の経験に重なるものがあります。

日頃の練習では「基本」を大事にしていることが、大きな試合に生きるということです。

またベンチ入りすることなく高校野球を終える選手がいることも忘れてはなりません。

表舞台に立つ18名の仲間をスタンドから一体となって支える彼らには、レギュラーとは違った精神力がつくことでしょう。

この仕事にも同じことが言えます。

個人の意識を高め、一人一人が社会の一員として責任を持つこと、自分のすべきこと、またはしてはいけないことをしっかり認識すること、何かという周囲のせいにする最近の風潮を省みて、与えられた環境を存分に生かし、感謝しながら生活しなければいけないと思う暑い夏の日でした。

《百文字のひろば》

板橋支部 高宮 茂男〔高宮運輸(有)〕

今年の11月にタイ研修旅行だそうですが聞いて話を少し、日本と同じ殖民地になってない(外交が非常に上手で戦争で負けそうになると奪った土地を返せばいいでしょうと言った具合)、又仏教(インドで生まれ西回りで中国を経て日本に来たのが大乘仏教、東回りでタイに来たのが小乗仏教)を非常に大事にする国民でいたる所にお寺が一杯ある、百文字超えちゃった!

◇特集「平成19年納涼会報告」

企画委員副委員長 飯島光幸〔(有)トーウ・デリバリー〕

連日酷暑の中、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと推察致します。8月は当社の主要輸送である和洋菓子の物量が帰省みやげとして増え連日各百貨店・都内主要駅へ増便で多忙を極めています。そんな中皆様のお顔や、言葉を思い起こしながら、誰もいなくなった事務所で本稿をしたためています。

8月2日(木)四谷“主婦会館プラザエフ”にて例年のように各彰受賞の皆様をお招きし、来賓としては、ご多忙の中、星野良三会長・金子さよ子副会長・藤倉泰徳青年部本部長・原玲子女性部本部長・内田發子副本部長、牧野専務・内村常務・榎本室長・彦田4代本部長・竹ノ内5代本部長・長井6代本部長のご出席を頂き、総勢約60人にて楽しい一時を過ごしました。

星野会長のご挨拶には、“実運送”“事故撲滅”と、各社直接深い拘わりのある経営原点のお言葉を頂き、金子副会長には、女性らしくスタッフを労う励まし、藤倉・原両本部長には、改めて三組の絆を深める決意を起こしました。ありがとうございました。

本会運営に当たり、行き届かない点多々あったかと思いますが、竹内本部長はじめスタッフの汗、受賞者の皆様の笑顔に免じてお許しください。以下受賞者の皆様です。

- (1) 関東運輸局陸運関係功労者表彰
 - 川西隆三様 川西運輸株式会社 台東支部
 - 田代昌明様 株式会社三急運輸 足立支部
 - 羽田三根夫様 株式会社羽田運送店 多摩支部
 - (2) 東京運輸支局長功労者表彰
 - 平岡祐介様 丸天運送株式会社 千代田支部
 - 井口益壽様 井草運送株式会社 杉並支部
 - 佐々木由雄様 株式会社須田運輸 杉並支部
 - 高宮茂男様 高宮運輸有限公司 板橋支部
 - 若林政明様 明神運輸株式会社 江戸川支部
- おめでとうございます。

◇お知らせ



本年11月の温故創新、企業見学・交流会は、公式に「日タイ修好120周年記念事業」に認定されました。左は公式ロゴマークです。

《行事予定》

◇正副本部長会議

9月12日(水)12:30～ 於：東ト総合会館6階

◇ロジ研20周年特別企画

○映画「ゼロからの風上映会」(主演:田中好子)
 9月12日(水)14:30開演～17:00 於：東ト総合会館7階
 ※お申し込みは9月5日までですのでお早めに。

○「第13回温故創新セミナー、海外企業視察・交流会」
 ・日時 平成19年11月21日(水)～25日(日)4泊5日
 ※温故創新、企業視察・交流会は11月23日に実施
 ・テーマ 温故創新「海外で活躍した日本人ー山田長政を訪ねて」
 企業視察「現地物流企業視察と交流」
 ・行先 タイ「バンコク、アユタヤ他」
 ・交通手段 往復航空機(ANAエコノミークラス)利用
 11/23の現地は、観光バス利用。
 ・参加費 149,000円
 ※9月10日までにお申し込みください。